

記入上のお願い（臨床医学系）

1. 推薦書（様式1）

学内からの応募：主任教授1名以上の推薦

学外からの応募：所属機関の長等を含め 2名以上の推薦

2. 履歴書（様式2～3）

(1) 年齢は、履歴書作成日現在の満年齢を記入。

(2) 学歴は、中学校卒業以降のすべてについて記入。大学院の所定単位取得後退学（満期退学）した場合もこの欄に記入。

なお、研究生、専攻生などは、「職歴・研究歴等」欄に記入。

(3) 「免許・学位・資格等」欄には、医師免許等国家試験に基づく免許・資格のほか、学会認定の資格なども含め、その名称と取得年月日を記入。学位は授与大学名を併記。

(4) 「賞罰・処分歴等」欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。

(5) 「職歴・研究歴等」欄には、職歴（所属・職名）及び研究歴（所属教室等・身分）を記入。空白期間が無いよう、浪人期間も無職として記入。採用及び退職あるいは始期及び終期を明記。（職歴と研究歴が同一の場合は分ける必要はない）

(6) 「外国留学歴」欄には、留学先、国名、期間、留学先での身分を原語で記入。

(7) 「学会及び社会における活動等」欄には、応募者の専攻、研究分野に関連した事項についてのみ記入。また、機関外の公的委員などに就任している場合は名称・任期等を記入。

3. 教育・研究・診療等の実績一覧表（様式4～5）

一覧表には要点（件数、主なもの）を記入し、具体的内容は別紙・所定用紙に記入。

4. 学生教育実績（様式6）

授業の担当実態、教育関連の論文・学会発表などを記入。

5. 教育実績の総括と今後の抱負（様式7）

1,600字以内。

6. 研究業績目録（様式8～12）

(1) 著書は、「単著」「共著」「分担執筆」「編集」「翻訳」に分けて、それぞれ現在から発行年次を過去にさかのぼって記入。

(2) 論文は、「原著」（様式9）「総説」（様式10）は「英文」「和文」に分けて、それぞれ現在から発表年次を過去にさかのぼって記入。なお、論文は学術論文を指し、一般大衆などを対象とするものは除く。

主要論文10編に○印、学位論文に◎印、またCorresponding Authorには※印をそれぞれ番号欄左に付す。

主要論文10編及び学位論文をPDFデータにて提出。PDFデータのタイトルは「氏名_主要論文番号_様式9, 10の番号」とする。（例 近大太郎_主要論文1_原著20）

(3) 学会発表は、「特別（招待）講演」「シンポジウム・ワークショップ」（様式11）「一般・その他（例：教育講演、招待講演等）」（様式12）に分けて、それぞれ現在から発表年次を過去にさかのぼって記入。

全国レベルの学会ならびに国際学会及び外国学会での発表についてのみ記入。

(4) 著書・論文・学会発表において、著者、発表者が複数の場合は、その全員の氏名を発表記載順に記入し、本人氏名にアンダーラインを引く。

7. 研究業績の総括と今後の抱負（様式13）

1,600字以内。

8. 診療実績／管理運営（様式14）

現在担当している診療実態および機関内の管理運営に関する委員歴等について記入。

9. 診療実績の総括と今後の抱負（様式15）

1,600字以内。

10. 研究助成金一覧表（様式16）

過去5年間の助成金を記入。

11. その他

用紙、行が不足する場合は、適宜追加修正してください。

提出書類等は、体裁を整え、文字が隠れていないか等ご確認のうえ出力してください。